

最新の福祉サービスのあり方等をテーマとした集合研修事業

社会福祉法人 視覚障害者文化振興協会
〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 7-17-9

助成事業の概要

【実施目的】

研修会の目的は、視覚障害をはじめとするさまざまな障害についての理解を深め、情報を共有することで社会的な意識を高めることです。

また、専門家との交流や連携を促進し、福祉機器や視覚障害の有無に関わらず、使いやすい機器の活用を通じて生活の質 (QOL) の向上を目指します。

【時期・内容】

第1回 6月13日 (木) 13:30～15:30

会場：就労支援事業所 カラフル大阪

講座：最新福祉システムを当事者視点で考える

講師：坂倉 幸様 (オール・オブ・イノベーション(株) 代表取締役)

福祉機器紹介：(株)システムギアビジョン 拡大読書器 (据え置き型)等

第2回 6月26日 (水)

会場：就労支援事業所 カラフル大阪

講座：合理的配慮の義務化について

講師：荻野 泰三様 (弁護士 後藤コンプライアンス法律事務所) 当会理事

福祉機器紹介：(株)システムギアビジョン 音声読み上げ機器 (携行型)等

第3回 12月12日 (木)

会場：就労支援事業所 カラフル大阪

講座：障害者を取り巻くハラスメント問題について

て

講師：荻野 泰三様 (弁護士 後藤コンプライアンス法律事務所) 当会理事

機器紹介：(株)アルファポイント 翻訳機「トランスプレート」

第4回 1月29日 (水)

会場：社会福祉法人 視覚障害者文化振興協会 セミナールーム

「見えないものをみる」吟遊詩人たち ユニバーサル・ミュージアムの全国巡回をめざして

講師：広瀬 浩二郎様 (国立民族学博物館 人類基礎理論研究部教授)

視覚障害当事者

事業の成果

本事業を通じて、参加者や全国のラジオリスナーに最新の福祉情報を提供し、視覚障害者をはじめとする当事者の経験や知識を広く共有することができました。一般の方々には障害への理解を深める機会となり、福祉関係者にとっては当事者の声を直接聞くことで、より良い福祉サービスの提供を考える契機となりました。ラジオを活用することで、地理的制約を超えて多くの人々に情報を届けられた点も、大きな成果の一つです。

また、参加者同士や講演者との交流を通じて、新たなネットワークが形成されました。福祉に関心のある一般の方、当事者、支援者、企業関係者など、多様な立場の人々が情報を共有し、意見交換を行うことで、今後の支援活動や連携の可能性が広が

りました。特に、視覚障害者の支援に関心を持つ企業とのつながりが生まれ、今後の福祉機器紹介や共同プロジェクト実施に向けた足掛かりとなりました。

さらに、福祉機器の紹介では、機器の説明に加え、参加者が実際に体験しながら意見を交わす機会を設けました。視覚障害当事者にとっては、新たな技術を知り、生活の質（QOL）向上につながる機器を身近に感じる機会となりました。一方、開発者にとっても、実際の使用者からフィードバックを得る貴重な場となり、双方にとって有意義な時間となりました。

また、情報のバリアフリー化の重要性も改めて認識されました。ラジオ放送に加え、点字での資料提供を行うことで、障害の有無にかかわらず平等に情報を得られる環境を整えることができました。

今回の事業で得られた知見やネットワークを活かし、今後の活動をさらに発展させていきます。特に、企業との連携を深め、視覚障害者の意見を取り入れた製品・サービス開発の支援を強化するとともに、障害者の雇用拡大にも貢献していきたいと考えています。さらに、セミナーの継続的な開催を検討し、より多くの人々に福祉の重要性を伝え、共生社会の実現に向けた取り組みを推進していきます。

このように、新たな目標ができたことも、この事業の成果であると言えます。

成果の広報・公表

セミナーのチラシ及び資料は、点訳資料も作成、配布いたしました。また、当会のホームページにおいてもセミナーの参加者を集い、当日の様子については、写真と共に公表いたしました。

セミナー内容は、後日下記日程にてインターネットラジオ及びUSEN 放送にて放送いたしま

した。

【ラジオ放送日】

(1)8/5 (月)～11 (日) 8:30～9:30、22:00～23:00

第1回福祉セミナー 「最新福祉システムを当事者視点で考える」

(2)8/12 (月)～18 (日) 8:30～9:30、22:00～23:00

第2回福祉セミナー 「合理的配慮の義務化について」

(3)1/13 (月)～19 (日) 9:30～10:00

第3回福祉セミナー 「障害者を取り巻くハラスメント問題について」

(4)第1部 3/10 (月)～16 (日) 予定 9:30～10:00

第2部 3/17 (月)～23 (日) 予定 9:30～10:00

第4回福祉セミナー 『「見えないものをみる」吟遊詩人たち ユニバーサル・ミュージアムの全国巡回をめざして』

講師：広瀬 浩二郎様（国立民族学博物館 人類基礎理論研究部教授）

視覚障害当事者

本セミナーを通じて、参加者やラジオリスナーから「新たな気づきを得た」「参考になった」「福祉機器を実際に体験できたのが良かった」などの前向きな声が寄せられ、多くの方にとって有意義な機会となったことを実感しています。実際に、セミナー終了後には、参加者同士が積極的に意見を交わす姿も見られ、単なる知識の提供にとどまらず、新たなつながりが生まれる場としての役割も果たしました。

今後の展開

今後は、さらに多くの方に参加していただけるよう、オンライン配信の強化を図るとともに、ホームページ上に福祉機器の紹介コーナーを設けることを検討しています。これにより、セミナーに参加できなかった方にも情報を届け、より多くの方が学べる環境を整えたいと考えています。また、福祉機器メーカーや支援団体との連携を深めることで、最新の技術やサービスに関する情報をより充実させ、体験機会を増やすことにも努めていきます。

さらに、これまでのセミナーで得られた意見や参加者の声をもとに、より実践的な内容を取り入れたプログラムの開発も進めていく予定です。例えば、具体的な活用事例の紹介や、福祉機器の使い方を学ぶワークショップの実施など、学びを深める機会を増やしたいと考えています。

このセミナーを通じて生まれたネットワークをさらに発展させ、障害の有無に関わらず支え合える社会づくりに貢献し、よりインクルーシブな未来の実現を目指してまいります。これからも継続的に活動を続け、多くの方々と協力しながら、誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けて尽力していきます。